



平成 27 年 9 月 29 日

各 位

会 社 名 株式会社日本色材工業研究所  
代表者名 代表取締役社長 奥村 浩士  
(JASDAQ コード番号：4920)  
問合せ先 常務取締役経営統括本部長 土谷 康彦  
(TEL. 03-3456-0561)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 27 年 4 月 17 日に公表いたしました平成 28 年 2 月期第 2 四半期累計期間（平成 27 年 3 月 1 日～平成 27 年 8 月 31 日）の業績予想および平成 28 年 2 月期（平成 27 年 3 月 1 日～平成 28 年 2 月 29 日）の通期業績予想を、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 28 年 2 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成 27 年 3 月 1 日～平成 27 年 8 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,769	△27	△62	△73	△16.94
今回修正予想 (B)	3,834	56	23	△24	△5.58
増減額 (B-A)	64	83	85	49	
増 減 率 (%)	1.7	—	—	—	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 27 年 2 月期第 2 四半期)	3,665	△112	△144	△132	△30.63

#### 2. 平成 28 年 2 月期通期連結業績予想の修正（平成 27 年 3 月 1 日～平成 28 年 2 月 29 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	7,721	121	52	14	3.36
今回修正予想 (B)	8,116	185	123	29	6.94
増減額 (B-A)	394	64	71	15	
増 減 率 (%)	5.1	53.3	138.1	106.3	
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 2 月期)	7,389	△209	△271	△235	△54.66

#### 3. 平成 28 年 2 月期第 2 四半期（累計）個別業績予想数値の修正（平成 27 年 3 月 1 日～平成 27 年 8 月 31 日）

	売 上 高	経 常 利 益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,128	△21	△36	△8.45
今回修正予想 (B)	3,141	54	5	1.20
増減額 (B-A)	13	76	41	
増 減 率 (%)	0.4	—	—	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 27 年 2 月期第 2 四半期)	3,184	△38	△36	△8.44

4. 平成28年2月期通期個別業績予想の修正（平成27年3月1日～平成28年2月29日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	6,219	13	△31	△7.41
今回修正予想（B）	6,544	104	17	4.04
増減額（B－A）	325	90	49	
増減率（%）	5.2	659.0	—	
（ご参考）前期実績 （平成27年2月期）	6,200	△175	△157	△36.59

5. 業績予想の修正の理由

①平成28年2月期第2四半期累計期間の業績予想の修正の理由

平成28年2月期第2四半期累計期間の個別業績は、売上高は、前回発表予想並の水準となる見込みですが、計画以上の経費削減が奏功したこと等により、経常利益、四半期純利益は、前回発表予想を上回り黒字となる見込みです。

平成28年2月期第2四半期累計期間の連結業績は、上記個別業績に加え、フランス子会社である THEPENIER PHARMA INDUSTRIE S.A.S.（以下「テプニエ社」という）において、医薬品の受注が計画を上回ったことから前回発表予想を若干上回る見込みです。その結果、営業利益、経常利益、四半期純利益はいずれも前回発表予想を上回る見込みとなりました。

②平成28年2月期通期の業績予想の修正の理由

平成28年2月期の通期の個別業績は、売上高については下半期において海外の顧客からの受注が好調であることを受けまして前回発表予想を上回る見込みです。また、利益についても、第2四半期累計期間までの業績ならびに下半期の売上の増加に伴いまして経常利益、当期純利益ともに前回発表予想を上回る見込みです。また、平成28年2月期の通期の連結業績は、個別業績に加えて、テプニエ社において引き続き主力の医薬品の受注が好調に推移する見込みであることから、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益いずれも前回発表予想を上方修正することといたします。

（注）上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後発生する様々な要因により当該予想値と異なる結果となる可能性があります。

以 上